

天皇陛下誕生日レセプションの開催

平成27年12月8日、岡庭総領事公邸で天皇陛下誕生日レセプションを開催しました。あいにくの雨模様でしたが、大勢のお客様にお出で頂きました。

当地で活躍するジャズシンガーである森川奈菜美女史がご主人のラリー・ジャームス・アウスリー氏によるバス演奏とともに日米の国歌を斉唱し、続いて、岡庭総領事が挨拶しました。

岡庭総領事は、戦後70年にあたる本年、天皇皇后両陛下がパラオをご訪問されたことを紹介の上、日米両国が共通の価値を有し、揺るぎない同盟関係で結ばれている、両国関係はまさに和解のシンボルである旨述べました。また、フロリダ州における日本企業の活躍やマイアミ市長の鹿児島市訪問に触れ、日本企業への支援、新規企業の誘致、姉妹都市交流の推進などを通じて日本とフロリダの絆を引き続き強くしていきたいとの考えを示しました。さらに、日本語教育やJETプログラムを通じて若い世代への対日関心の拡大、在日米軍勤務を経験された方々との関係強化などにも取り組みたい旨述べ、最後に、日本ではフロリダはまだまだ知られず、フロリダにおいても日本の重要性が十分認識されていない現状を踏まえ、出席者の方々と共に日本フロリダ友好関係の発展に努めていきたい旨呼びかけました。

また、当日は長年にわたり日本文化に関する書籍を英語に翻訳され、旭日小授章を受章されることになったウィリアム・スコット・ウイルソン氏に対して、岡庭総領事より勲章と勲記が伝達されました。

式典の最後に、ボリア・ドラル市長の音頭により乾杯しました。

さらに、フロリダ州に進出する日本企業の製品やフロリダ州と姉妹都市関係にある日本の地方自治体を紹介するコーナーを設けたり、日本酒の試飲コーナーを設置しました（フロリダ州と姉妹都市関係にある和歌山県の「紀土 大吟醸」、マイアミ市と姉妹都市関係にある鹿児島市「あらわぎ桜島」を紹介しました）。当日は生け花インターナショナルの協力により、公邸は美しい生け花で彩られました。ご協力ありがとうございます。

雨の中、お出でいただいた皆様には感謝申し上げます。

